

第4編

音楽、スポーツ、
学びで交流

市内の主な音楽団体、スポーツ施設、教育施設、公民館など、市民のふれあいの場を紹介します。



音楽のまち習志野

習志野第九合唱団

年末を飾る市の風物詩

習志野第九合唱団は習志野文化ホールの落成を記念して、1978(昭和53)年12月に「習志野第九演奏会」が企画された際、習志野フィルハーモニー管弦楽団と共演する合唱団として市民から一般公募されて誕生しました。以来、毎年団員が公募され「習志野第九演奏会」のた

めの合唱団として長年にわたり活動を重ねてきました。2006(平成18)年にNPO法人となり、市民に根ざした音楽の普及や、ドイツを初めとする国際交流活動などを展開するなど、習志野市の文化芸術の振興に貢献しています。毎年開催される、ドイツの作曲家・ベートーベンの代表曲「交響曲第九番(合唱付き)」の演奏会は「音楽のまち習志野」の年末を飾る風物詩となっています。



市民が参加する習志野第九演奏会

習志野市とドイツとのゆかりの深い行事のひとつとして催されています。

ならしの学校音楽祭

優秀校の演奏、市民に披露

ならしの学校音楽祭は県大会で金賞以上の成績を収めた習志野市立学校の音楽関係の部・クラブの成

果を讃え、市民の皆さんに演奏を披露する場として開催されます。2000(平成12)年度に谷津小学校・第一中学校・習志野高校が全国大会で最優秀賞を受賞した記念に行った「全国大会5冠グランプリコンサート」がきっかけとなりスタートしたものです。音楽祭の最後は部・クラブ全員によるグランドフィナー

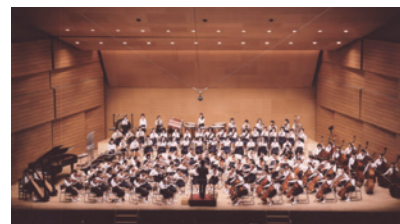


市民に演奏を披露(習志野文化ホール)

全国に誇るスクールオーケストラ

谷津小学校管弦楽クラブ

習志野市が誕生した1954(昭和29)年に創立された、歴史の古いクラブです。1976(昭和51)年に「こども音楽コンクール」で初めて全国1位となり、その後「全国学校合奏コンクール」「日本学校合奏コンクール」といったコンクールでも数多くの日本一に輝きました。音楽を通じ「豊かな心を育む」ことを目標に練習に取り組んでいます。毎年2月に「ファミリーコンサート」というどなたでも鑑賞頂ける演奏会を開催、また地元商店会の夏祭りや谷津公民館の「バラの街♪音楽会」などでも活躍しています。



全国トップレベルの実力、校外活動も活発に

習志野高校吹奏楽部



1961(昭和36)年、野球部応援のブラスバンドとして発足。81年の全日本吹奏楽コンクール全国大会に初出場後、大会規定による3年連続金賞受賞後の名誉ある欠場年以外は毎年出場し、金賞25回、銀賞11回を受賞。実力は全国トップレベルです。また、吹奏楽連盟主催マーチングコンテスト、全

国学校合奏コンクールなどでも優秀な成績をおさめています。一方、保育園、幼稚園、老人ホームでのコンサート活動も積極的に行っており、生徒が講師となって市内の小学生を対象とした「管楽器講座」の指導にもあたっています。

れ「合唱奏」で締めくくられます。また、2018(平成30)年度には市立大久保小学校が「全日本小学校バンドフェスティバル」で金賞を受賞。同第2中学校、同第4中学校、同習志野高校が「全日本マーチングコンテスト」において金賞を受賞し、2017(平成29)に続き、2年連続市内4校同時金賞受賞という史上初の快挙を達成しました。



メンバーの皆さん

聴いてもらいたい、と大久保を本拠地に市内に住む7人の音楽家で結成。歌、バイオリン、ピアノ、サクソフォン、フルートの編成で、習志野文化ホールや市民会館、商店街レストラン、教会、幼稚園などで地域に根ざした演奏活動を展開しています。毎回、テーマを持ったコンサートを開催し、ドイツ兵によるオーケストラもあつた習志野捕虜収容所の歴史を伝える演奏会も実施しています。電話 047-472-9706

町の音楽好きネットワーク

地域に根ざした音楽活動団体

著名人による“町を通り過ぎる音楽”ではなく、“町に住んで音楽をする人の顔が見える音楽”を町の人に

スポーツ施設も盛りだくさん

●千葉県国際総合水泳場



JR京葉線新習志野駅前に立地。四季を通し誰でも自由に利用できる県立の総合水泳場です。国際基準を満たしているだけあって施設設備の充実度が高く、県民の日(6月15日)は無料で利用できます。また、トレーニング室には各種マシンが備えられ専門のトレーナーから指導が受けられます。

(茜浜2-3-3)

MAP B4

●袖ヶ浦体育館

観覧席を備えたアリーナが利用できます。また、隣接の袖ヶ浦テニスコートは全天候砂入人工芝コート4面を備え、人気です。

(袖ヶ浦5-1-1)

MAP C4

●東部体育館

観覧席を備えたアリーナ、フリークライミングウォール(※)が利用できるほか、トレーニングルーム(※)では専門のトレーナーから指導が受けられます。(※要初回者講習会受講)

(東習志野3-4-5)

MAP F2

●中央公園パークゴルフ場

京成大久保駅近くにあり、9ホールのハーフのみですが、複雑で面白いコースとして人気があります。(花咲2-3-9)

MAP D3

●茜浜パークゴルフ場

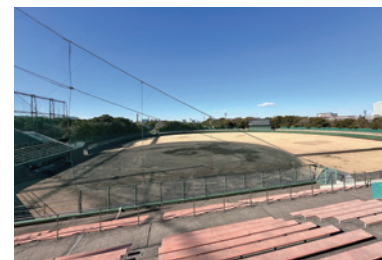
18ホール、海が近いため潮風を受けながらプレーする爽快感は格別です。(茜浜3-5-1)

MAP B5

●第一カッター球場・第一カッターフィールド

秋津総合運動公園内にある第一カッター球場は、夏の甲子園千葉県大会など、高校野球でよく利用されています。同じく同公園内にある第一カッターフィールドは、市民利用のほか高校・大学のサッカー公式戦会場としても使用されています。また、同公園内には全天候型砂入人工芝コート6面を備えた秋津テニスコートもあります。

MAP B4



教育のまち 習志野

〈大学紹介〉次世代担うリーダー養成

習志野には千葉工業大学、日本大学生産工学部、東邦大学薬学部・理学部・健康科学部の三つの私立大学があります。

いずれも歴史が古く、日本の次世代を担う若者たちが数多く学んでいます。

。千葉工業大学

3・4年生と大学院生が学ぶ津田沼キャンパスと1・2年生が学ぶ芝園キャンパス、野球場やラグビー・テニスコートなど、さまざまな運動施設が整備された茜浜運動施設を備え、私立の工科系大学として長い歴史を持っています。学内は「医龍3」「古畑任三郎」「ヤマトナデシコ七変化」などの各テレビドラマのロケ地としても使用されています。

社会や企業の要請に柔軟に対応するため、工学部に「未来ロボティクス学科」、社会システム科学部にリスクマネジメントを学ぶ「金融・経営リスク科学科」など、時代に先駆けてさまざまな学科を創設。2003(平成15)年に多彩なスーパーロボット研究開発を行なう「未来ロボット技術研究センター(fuRO)」、2009(平成21)年に太陽系惑星の探査を通



津田沼キャンパスでは高層校舎が相次いで完成

じ、宇宙における生命の存在やその進化に関わる問題を解明しようという壮大な研究を目指す「惑星探査研究センター(PERC)」を設立しました。大学祭の「津田沼祭」では、学生が作り上げたロボット同士の相撲「ロボットコンテスト」を実施しているほか、ロボットの操縦体験などもできます。

電話 047-478-0222 **MAP C2**

。日本大学生産工学部

習志野市にある日本大学生産工学部は津田沼キャンパスと、1年生が通う実籾キャンパスに分かれます。日本大学の理工系学部の中で最も産業界に近い位置にある学部として、各学科にコース制を導入しており、特に電気電子工学科のクリエイティブエンジニアリングコース、土木工学科のマネジメントコース、応用分子化学科の国際化学技術者コース、数理情報工学科の情報工学コースは、JABEE(日本技術者教育認定機構)対応のカリキュラムとなっています。

2008(平成20)年より高校生、大学生、社会人グループ、個人が独自の発想で風力発電機を作り、ものづくりの楽しさを味わう「風力発電コンペWINCOM」を学部祭の「桜泉祭」で開催。春には津田沼キャンパス内で地元学園おおくぼ商店街協同組合とによるおまつり「観桜会」が実施されています。

電話 047-474-2201 **MAP E2**



生産工学部実籾キャンパス

。東邦大学
薬学部・理学部・健康科学部

東邦大学5学部のうち、習志野キャンパスには薬学部、理学部、健康科学部看護学科があり、医療系の薬剤師、臨床検査技師、看護師の育成から、教員や科学者、技術者など、あらゆる業種で活躍する人材の育成を行っています。

健康科学部
看護学科の校舎
2017年開設



薬学部や健康科学部看護学科は、3つの医療センターとの連携による質の高い実習が特筆すべき点であり、理学部は化学科、生物学科、生物分子科学科、物理学科、情報科学科、生命圏環境科学科と幅広い学びのフィールドに加え、理学の知識の上に教員や臨床検査技師を目指す課程、物理学科のJABEE認定プログラムなど、基本を大切に学びながら応用力や実践力を育む教育に定評があります。

薬や健康、自然科学にまつわる公開講座や、薬草園一般公開、小中高生対象の実験教室など社会へ知の還元も多く行われており、開かれた大学となっています。

電話 047-472-0666 **MAP D2**

習志野高校

文武両道の教育実践

広く天下の人材を育てるという建学の精神のもと、「習志野の王冠たれ」を標榜し、文武両道を実践する習志野市唯一の市立高校。市民からは「習高」(ならこう)と呼ばれ、親しまれています。公立高校ながら、野球は夏の全国大会で過去2回優勝経験があります。



部活動が活発な習志野高校

サッカーの伝統校としても知られており、ボクシングやバレーボール、体操・柔道なども活躍しています。また、吹奏楽部は全国大会の成績がトップレベル。部活動自体が同校のキャリア教育ともなっており、運動系も文化系も部活動が活発に行われていて、知名度は全国クラスです。

MAP E2

ふれあい広がる公民館

市内6ヶ所の公民館では、「地域生活に根ざしたこと」として、集会や憩いの場の提供、生活相談、広報活動、年中の色々なイベントを開催しています。その他に、「地域住民の教養・文化の向上」、「住みよい地域づくりの推進」となる活動を行っています。

◆中央公民館

MAP D3

学習活動、趣味のサークル活動などを通し、仲間づくりや地域づくりが行われています。そのほか楽しい行事もたくさん実施しています。(047-455-3517)

◆菊田公民館

MAP C3

多くの団体の拠点として、様々な活動が行われています。(047-452-7711)

◆実花公民館

MAP E1

季節の花々に囲まれ、こどもたちの楽しい声が響いています。地域のみなさんが気軽に訪れるアットホームな公民館です。(047-477-8899)

◆袖ヶ浦公民館

MAP C3

地域のみなさんとふるさとづくりに取り組んでいます。様々なサークルが活動する笑顔あふれる公民館です。(047-451-6776)

◆谷津公民館

MAP B3

「世代を超えて育もう地域の輪」を合言葉として、「音楽の街、谷津」に相応しく音楽活動が盛んです。(047-452-1509)

◆新習志野公民館

MAP B4

新習志野図書館と市役所西部連絡所を併設する複合施設です。大人数での利用も可能です。(047-453-3400)



市内の観光や散策時に便利な

「子育て応援ステーション」 問い合わせ先:子育て支援課

子育て
応援
ステーション



子育て応援ステーション協力薬局・施設は以下の通りです。

- 谷津中央整骨院(谷津) MAP B2
- 奏の杜まりも整骨院鍼灸院(谷津) MAP B2
- 谷津薬局(谷津) MAP B2
- かるがも整骨院(谷津) MAP B2
- れんげ薬局(袖ヶ浦) MAP B3
- つぐみ薬局(谷津) MAP C2
- 櫛方薬局(鷺沼) MAP C3
- 美角薬局(津田沼) MAP C3
- まりも整骨院鍼灸院(津田沼) MAP C3
- 奏の杜中央整骨院(奏の杜) MAP C3
- つげ薬局(藤崎) MAP D2
- ハート調剤薬局習志野店(藤崎) MAP D2
- 大久保まりも整骨院鍼灸院(大久保) MAP D2
- いずみ薬局(大久保) MAP E2
- いずみ整骨院実籾(実籾) MAP F2
- くくる整骨院鍼灸院(実籾) MAP F2
- ネストみもみ(実籾) MAP F2
- マルキ金物専門店(東習志野) MAP F2
- 東習志野薬局(東習志野) MAP F2

小さなお子様連れで市内を観光したり、散策に出たとき、授乳やおむつを交換する場所がなく困ることがあります。そのような時のために習志野市は、乳幼児連れの家族が安心して自由に外出できるような環境を目指して「子育て応援ステーション」を設置しています。右記の協力施設・店舗のほか、図書館や公民館、コミュニティセンターなどの公共施設で授乳やおむつ交換のスペースの利用ができます。「子育て応援ステーション」のステッカーが目印です。

第5編

魅力たっぷり、
習志野の名産品

習志野市では、習志野産品のブランド力を高め、市内外にその魅力を発信する取り組みを行っています。その一部をご紹介します。

習志野にんじん「彩誉」

市内に点在する畑では、季節に応じて、にんじん、ネギ、葉物野菜などが栽培されています。中でも春夏にんじんは昔から習志野市を代表する特産品で、1967(昭和42)年に、国の野菜指定産地に指定されています。

現在では、最高糖度11.5、桃と同等の甘さを誇る品種「彩誉(あやほまれ)」が栽培されており、その品質は市場でも高い評価を得ています。



採りたての習志野特産のにんじん

習志野市ふるさと産品

習志野を代表する農産物であるにんじんを使用して新しい名産品を創ろう、そのような想いから1987(昭和62)年に誕生したのが「習志野市ふるさと産品」です。

にんじんを用いたクッキーやゼリーの他、谷津干潟、バラ園、ドイツとの交流の歴史など、習志野らしさをモチーフにした商品が続々と開発され、現在では16事業所、45品目の魅力的な商品が認定されています。(販売店舗の所在地については、54ページ以降のエリア別マップをご参照ください)

ふるさと産品
認定シール

カトラン・ベーカリー



にんじんクッキー(にんじんにアーモンドの香りをブレンドし、独自のホームメイド製法で作ったクッキー)、習志野メロディー、習志野ベルリーナ

所在地 習志野市本大久保4-16-6

電話 047-473-2541



伊藤良商事



百花蜜IchibanHoney(習志野市内の養蜂所直送の天然蜂蜜)※天然素材のため数に限りがあり販売できない場合もあります。

所在地 習志野市津田沼7-10-8

電話 047-451-7844

〈販売〉茶茶



創業旬彩 新月



習志野銘菓新月(洋風味の焼き菓子)、四季彩菓紫陽花(きんとん)、四季彩菓薔薇の花(練り切り)、ならしのスイートポテト、レアチーズ大福

所在地 習志野市津田沼6-2-3

電話 047-451-1618



美鶴堂



実粉おこわ(良質のもち米を豆の煮汁で紅色に染め、ふつくらと蒸し上げた)、あげ饅頭、芋ようかん(さつま芋の色・香・味が生きている自然食品)、田舎草もち

所在地 習志野市実粉5-23-16

電話 047-473-1746



菓子工房アンジェ



人参ゼリー（にんじんジュースを使用した日持ちのするゼリー）、人参ロール（人参が苦手な方でも食べやすいロールケーキ）

所在地 習志野市東習志野6-10-3
電話 047-477-9215



司園



みもみ手焼き煎餅、千葉県産落花生「素煎り豆」、「豆道楽」（落花生9種類を詰めたセット）

所在地 習志野市実籾4-2-3
電話 047-475-1354



ル・パティシエ ヨコヤマ



谷津干潟の卵（バター・ハチミツをたっぷり使用したマドレーヌ。谷津の干潟で育った銘菓です）

所在地 習志野市大久保1-1-34
電話 047-403-8886
HP <http://www.p-yokoyama.jp/>

菓子工房
金のうさぎ

谷津マドレーヌ
（千葉県産の卵を使用した昔懐かしいマドレーヌです）

所在地 習志野市谷津4-6-28
電話 047-454-1102



菓匠 あかね家



谷津のばら（ローズジャムを使用）、谷津の散歩道（メープルシロップ風味）、干潟の集い（パイ生地につぶりうぐいす豆）、ナラシドラ焼き、やっぴーどら焼き

所在地 習志野市谷津4-6-33
電話 047-451-2277



和庵 穴倉豆富



伝承豆富（大久保の地で50余年の豆富造りから生まれた伝承豆富）、豆乳・おからドーナツ（豆乳・おからを使用したドーナツ）

所在地 習志野市大久保3-13-12
電話 047-472-0135
HP <http://www.nagomi-an-tofu.jp>



茶茶



谷津干潟石焼のり、谷津ばら物語「バラのアイスクリーム」、「バラの花びらジャム」、「薔薇ようかん」

所在地 習志野市谷津5-4-8
電話 047-477-0732
HP <http://www.cha-cha.co.jp>



ふるさと産品詰め合わせ



小林刷毛製造所



天然毛を使用した洋服ブラシ・ヘアブラシ、仏壇手入れ刷毛（はけ）、菓子（食品関係）刷毛、パソコン手入れ刷毛、表装用刷毛

所在地 習志野市藤崎5-7-5

電話 047-472-3431

HP <http://www.kobayashihake.jp>



花工芸フルフラワー



谷津バラ物語・バラのレイミーフラワー（バラの生花を使用したブローチ・置物。特殊コーティングを施し、優雅な満開のバラの加工品で長く愛用できます）

所在地 習志野市大久保3-8-27

電話 047-471-9337



手焼き煎餅 田口屋



習志野銘菓 騎兵せんべい（生地作りから天日干し、備長炭での焼き上げ、味付けまで一枚一枚手作業で仕上げています。）

〈販売〉茶茶

所在地 習志野市谷津5-4-8

電話 047-477-0732

JA千葉みらい
習志野営農センター
（習志野市園芸部人参部会）

にんじんジュース（習志野と幕張地区の農家が真心こめて育てたにんじんを使用）

所在地 習志野市津田沼5-14-22

電話 047-452-1920

〈販売〉営農センター・しょういか〜ご習志野店

花の実園
（障害福祉サービス事業所）

ピクニックテーブル、ベンチなど（ご注文に応じて製作する手作りのオリジナル木工品）

所在地 習志野市秋津3-4-1

電話 047-451-3921



習志野ソーセージ

100年前に伝わったレシピをもとに開発された習志野市の新名物。原材料は豚腸・豚脂・豚肉に塩・コショウのみ。1本100g、長さ約15cmのビッグサイズで、お肉本来の旨味をたっぷり味わえます♪

販売店、食べられる
お店の情報はコチラから→



●農産物直売所の案内

地元でとれた農産物・花などを生産者から直接購入できる施設です。新鮮で安全な野菜・果物を是非ご賞味ください。

- ①みんなのお店（谷津2-20-10）
- ②田久保農園（藤崎3-1-23）
- ③江口農園（田喜野井1-18-1）
- ④大久保野菜直売所（大久保2-19）
- ⑤伊東電機習志野
ファームベチカ（芝園2-3-4）



しょういか〜ご習志野店



習志野市と千葉市の地元野菜をメインに取り揃えたJA千葉みらい直営の直売所。食育ソムリエや野菜や果物の旬や鮮度の見分け方、おススメの調理方法や素材にあった保存などアドバイスしてくれます。（実籾本郷34-1）
電話047-472-1831

習志野に伝わる民話

悲しい若者の恋の物語 「駒止谷に沈んだ恋」

今では多くの工場やショッピングセンターなどが建ち並び東習志野6丁目から7丁目の辺りには、かつて「駒止谷（こまどめやつ）」と呼ばれる泥深い湿地帯がありました。この駒止谷を舞台とした、悲しい恋の民話が残されています。

習志野原は、江戸時代には大和田原と呼ばれる見渡す限りの芋（とち）や灌木が生い茂る広い原野で、その中央を南北の二つに区切るように走る駒止谷は人馬が入らないほどの広大な沼地、湿地帯でした。



絵・永野 太郎

そのころ、大和田原の小さな部落に、五反ばかりの小さな畑を耕して、病弱の父と幼い兄弟たちと暮らす貧しい一人の若者が住んでいました。ある日、若者が畑で獲れた野菜を荷車に積み、船橋の市場へ売りに出掛けると、そこで母親の野菜売りの手伝いをする美しい娘を見つけ、一目ぼれをしてしまいます。若者は、娘を自分の嫁に迎えたいと思いましたが、耕地の少ない貧しい今の境遇ではどうにもならず、思い悩んだ末、駒止谷の開墾を思いつきました。

駒止谷の谷底は、旅人や、また戦いのおりにここを渡ろうと馬を乗り入れると、馬とともに底深く吸い込まれてしまい助かることができないと伝えられるほどの底なし沼でした。泥沼へ足を踏み入れること



はできないから、稲を植えるために、若者はたらいに乗って田植えをし、その年は下総一帯が干ばつに見舞われるほどの不況だったにもかかわらず、稲が実ってたくさんの米がとれました。若者は、来年はもっと広くに田植えをし、田んぼを広げることを誓い、娘を嫁にもらう約束をしました。



ところが、次の年は駒止谷の稲作は失敗に終わり、その次の年もまた失敗に終わりました。娘はその後、母親と死に別れ、一人で出稼ぎに行くことになり、遠い国へ行ってもう長い間、音信がありませんでした。ある夜、若者は、駒止谷の稲が数年ぶりに実って稲穂が波打っている夢を見て飛び起き、そのまま谷底に下る斜面を駆け下り、谷間に落ち込んでくる薄い月明かりの下、震える手で稲穂をつかみました。しかし、それは稲穂ではなく、泥沼に生い茂っていた葦の葉で、若者の身体は泥深い沼に沈んでしまいました。



それから1年がたった春の末、駒止谷へ一人の若い女性が身を投げたという噂が広まりました。谷岸に若い女性の洗いざらした木綿の着物が包まれた小さな風呂敷包みと古い下駄が置かれてあったということです。（「ならしの風土記」より）

※現在、駒止谷の名残は、ロイヤルホームセンターとイオンタウン東習志野の境にある大きな排水路などに、その面影が残されています。